

国際学部のインターンシップ

ここでは、インターンシップの概要について紹介しています。

不明な点や何か相談があるときは、まずは事前指導に出席し、担当教員に問い合わせてください。

~~ 国際学部共通 ~~ (科目名：国際学インターンシップ …選択科目)

□■ 単位 ■□

40時間を1単位とし、80時間を超えた場合は2単位とします。成績は、「インターンシップ職務記録」と「インターンシップ報告書」によって総合的に評価されます。

□■ 実習先の探し方 ■□

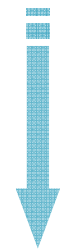
実習先は、ハイパーキャンパスシステムを活用したり、企業・団体等の公募型インターンシップに応募するなどして、自分で探すことになります。

ハイパーキャンパスシステムはP. 4～、公募型インターンシップについてはP. 7を参考にしてください。

(これまでの主な実習先)

Deutsches Rotes Kreuz (ドイツ赤十字社)、
Hotel Polar-Stern、
宇都宮市役所、会津若松市国際交流協会、
特定非営利団体活動法人 環境修復保全機構
ザ・テラスホテルズ 等

□■ スケジュール ■□



4月～・事前指導への参加
・インターンシップ実習先の決定
・「インターンシップ受講申込書」を修学支援課に提出
8月～・インターンシップの実施
9月 ・「インターンシップ職務記録」(受け入れ団体の指導者記入) 及び「インターンシップ報告書」を修学支援課に提出
10月～

□■ 問い合わせ先 ■□

国際学インターンシップ担当教員 友松 篤信 (シラバス参照)

海外インターンシップ

海外でインターンシップを体験することは、日本では習得することのできないコミュニケーション・生活習慣・文化等を学ぶことができる絶好のチャンスです。しかし、絶対に安全とは言いきれません。インターンシップの条件や渡航先の状況をきちんと確認し、分からないことや不安なことは担当教員に相談しましょう。

□■ 実習先の探し方 ■□

下記のサイトにインターンシップ実習先を探ることができる団体等が紹介されています。参考にしてください。

JETRO (日本貿易振興機構) 【<http://www.jetro.go.jp/jetro/activities/access/internship/organizationlist>】

□■ 応募する前に確認・注意すること ■□

下記の点を確認し、自分の条件に合った実習先を探しましょう。

□実習先の企業・団体の確認 □実習内容 □参加費 □現地での生活条件 □パスポート・ビザの取得
□渡航先国の情報の把握 (下記のサイトを参考にしてください。)

- ・外務省渡航関連情報 【<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html>】
- ・外務省海外安全ホームページ 【<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>】